

## <レバ刺し好きの恋愛観・結婚観に関する意識調査>

### 男女ともレバ刺し好きは「恋愛体質」

2人に1人が職場の飲み会よりレバ刺しを優先!  
でも、9割はレバ刺しよりデートのお誘いを優先!

### レバ刺し好き女子は「草食男子」が好み!?

自分を「肉食系」と認識し、情熱的で結婚にも積極的  
結婚後もラブラブでいたいけど、別れ際はあっさり

シンプル&デリシャスなウエディング情報検索サイト「ぐるなびウエディング」(<http://wedding.gnavi.co.jp/>)では、「牛レバ刺し」が7月1日から食品衛生法に基づき提供が禁止されることに関連し、レバ刺し好きの人の恋愛観・結婚観について、全国のぐるなび会員の男女1,157名にアンケート調査を実施いたしました。

今回のアンケートで、レバ刺しを「かなり好き」、「好き」と答えたのは、全体の45.8%でした。半数近い「レバ刺し好き派」を「アンチレバ刺し派」と比較し、レバ刺し好きの特徴や恋愛観・結婚観を考察しました。

#### 【調査概要】

- 調査方法: インターネット調査
- 調査期間: 6月23日(土)~6月24日(日)
- 調査対象: 10~40代までのぐるなび会員の男女
- サンプル数: 1157(男性565、女性592)

また、今回のアンケートで寄せられた「レバ刺しの代わりにするレシピ」についても、ぐるなびウエディングにて実際に食べ、レポートしています。詳細は右記URLよりご覧ください。<http://wedding.gnavi.co.jp/release/liver-sashimi/>

### ◆◆◆ 「レバ刺し好き」が持つ「特徴」と、「恋愛観・結婚観」 ◆◆◆

#### ① 社交的で同性の友人との時間も大切にする。お酒が好きで、外食頻度が高い

食事に関するアンケートを行ったところ、レバ刺しを「かなり好き」と答えた「レバ刺し大好き派」には「お酒好き」の割合が**70.5%**と突出して高く、居酒屋から高級フレンチまで、あらゆる分野の飲食店で食事をする機会も「アンチレバ刺し派」に比べ多いという結果が出ました。「女子会」や「男子会」といった同性との飲み会に出席する率も**52.4%**と高く、同性の友人との時間も大切にしているようです。

また、お取り寄せをする割合も高く、「食費を惜しまない」人は**55.1%**、「ホームパーティーをする」と回答した人は**28.0%**で、いずれも「アンチレバ刺し派」を大幅に上回る結果でした。

美味しいものへの探求心にあふれ、人が集まるところが好きで社交性もある、そんなライフスタイルがうかがえます。

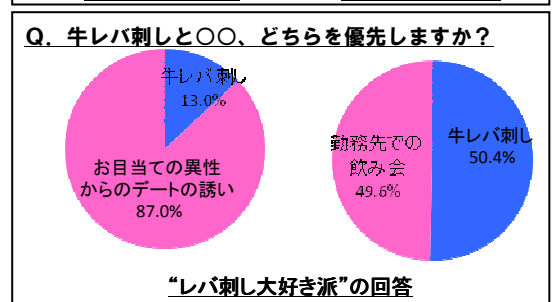
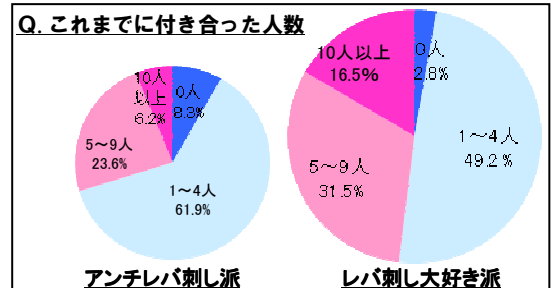
	レバ刺し好き	アンチレバ刺し
アルコールが好き	70.5%	41.1%
お取り寄せをする	63.4%	47.3%
食費は惜しまない	55.1%	42.8%
同性グループの飲み会に参加する	52.4%	34.7%
ホームパーティーをする	28.0%	15.3%

#### ② 恋多き恋愛体質。「レバ刺し好き」はモテる?

これまでに付き合った人数を聞いたところ、「これまで付き合ったことがない」という人は「アンチレバ刺し派」の8.3%に比べて「レバ刺し大好き派」は2.8%と少なく、31.5%が「5~9人と付き合った」、16.5%が「10人以上と付き合った」と回答し、「アンチレバ刺し派」に比べて多くの恋を経験していることがわかりました。

「レバ刺し大好き派」の特徴である「社交的」な部分が、多くの恋の成就へとつながったと考えられます。

また、「もしレバ刺しが食べられるとしたら、レバ刺しと〇〇、どちらを優先させるか」という質問では、約50%が「仕事の飲み会よりはレバ刺し優先」と回答したのに対し、「お目当ての異性からのデートの誘い」があれば大好きなレバ刺しを我慢してもいいと回答した人が87%に上っており、恋愛を優先する恋愛体質であることがわかります。



## ③ 「結婚したい！」～情熱的だけど自由も求める“レバ刺し好き”の結婚観～

現在結婚していない人に聞いた「今後、結婚したいと思うか」という質問では、「絶対に結婚したい」、「できれば結婚したい」と、前向きな回答をしたのは“レバ刺し大好き派”では76.7%。アンチレバ刺し派”は59.7%と、“レバ刺し大好き派”が恋愛だけでなく、結婚にもより積極的であることがわかりました。

### ●結婚後もラブラブでいたい、情熱的なロマンチスト

“レバ刺し大好き派”が“アンチレバ刺し派”と比べて結婚においてより重視しているポイントのひとつは、**91.7%**が回答した「食の好みが合う」こと。食事を大切に考える特徴は結婚観にも表れています。

「結婚後も配偶者に恋愛感情を持ちたい」割合が**83.5%**と多く、情熱的でロマンチストな一面を見せる一方、「結婚後も異性の友人との交流があってもいい」と考える割合も**86.6%**と高く、結婚後も社交的であり続けることを望む傾向が強いようです。

また、「結婚後には親たちと距離を置き、自分の家族だけの暮らしがしたい」という回答では、“アンチレバ刺し派”が**51.4%**と逆転。

“レバ刺し大好き派”は両親との関係が良好で、家族想いの人が多いとも考えられます。

### ●「肉食系」レバ刺し好き女性は「草食系男子」も好き？！

女性の回答者に男性の好みについて聞いたところ、全体から少数派ではあるものの、「草食系男子」について“レバ刺し大好き派”の女性は“アンチレバ刺し”の女性に比べ、「**好み**」だと答える人の割合が約**2倍**となりました。また、“レバ刺し大好き派”の女性は自分を「肉食系」だと認識している割合が**55.6%**と高い、という結果が出ました。

Q.「今後、結婚したいと思いますか？」	A.「絶対結婚したい」と「できれば結婚したい」
“レバ刺し大好き派”	<b>76.7%</b>
“アンチレバ刺し派”	59.7%

	レバ刺し好き	アンチレバ刺し
食の好みの合う相手と結婚したい	<b>91.7%</b>	87.7%
配偶者に恋愛感情を持ち続けたい	<b>83.5%</b>	79.6%
結婚後も異性と交流があっても良いと思う	<b>86.6%</b>	74.0%
親たちと距離を置き、自分の家族だけの暮らしがしたい	40.9%	<b>51.4%</b>
自分は肉食系である(女性のみ回答)	<b>55.6%</b>	38.3%
草食系が好き(女性のみ回答)	<b>40.7%</b>	35.3%

## ④ 大好きな人でも別れる時にはあっさりな“レバ刺し好き”。大好きなレバ刺しとの別れは…？

### ●情熱的でありながら、別れる時には意外なほどあっさりしている“レバ刺し好き”

大好きな人との別れ。情熱的で恋愛・結婚に積極的な“レバ刺し大好き派”はその時どうするのでしょうか。アンケートの結果、別れる時には意外なほどあっさりとしていることがわかりました。

“アンチレバ刺し派”の人には「しばらく恋愛しない」と答えた人が41.8%と多かったのに対し、“レバ刺し大好き派”は28.2%と少数でした。逆に、「諦めて別の相手を探す」は55.3%と多く、たとえ大好きだった人との恋でも、引きずらないという特徴があるようです。

終わった恋には執着せず、次の恋へ積極的であることから、やはり「恋愛体質」であると言えます。

Q.「大好きな人と別れなくてはならなくなったら？」	復縁できる日をひたすら待つ	諦めて別の相手を探す	しばらく恋愛しない
“レバ刺し大好き派”	11.7%	<b>55.3%</b>	28.2%
“アンチレバ刺し派”	10.6%	42.2%	<b>41.8%</b>

Q.「牛レバ刺しの販売禁止後、どうする？」	食べられる日をひたすら待つ	諦めて別の物を食べる	レバ刺しに似た物で我慢
“レバ刺し大好き派”	<b>63.8%</b>	16.1%	15.0%

### ●譲れない牛レバ刺しへの愛。禁止以降も「食べられる日をひたすら待つ」と健気な回答が最多

恋の終わりにはあっさりしているのが“レバ刺し大好き派”の特徴でしたが、こと大好きなレバ刺しとなると、そう簡単には諦められないようです。「いつかまた食べられる日をひたすら待つ」と答えた人が63.8%と最も多く、レバ刺しへの愛を消すことはできないようです。

社交的で情熱的。恋愛・結婚に積極的。友達も大事にし、食費は惜しまない…。

「レバ刺し好き」は、明るい人間関係や、活発な経済を担っている人たち、と言えるかもしれません。

ぐるなびウエディングでは、結婚に関するアンケート調査を行い、その調査結果をサイト内トレンドニュース研究所(<http://wedding.gnavi.co.jp/release/>)にてご紹介しています。